

# 2013年3月期 決算説明会

2013年4月26日

代表取締役社長 謝敷 宗敬

新日鐵住金ソリューションズ株式会社

# 2013年3月期 連結決算ハイライト

(億円)

	2012/3期 実績 A	2013/3期 実績 B	対前年 差異 B-A	2013/3期 (前回公表値) C	対公表値 差異 B-C
売上高	1,616	1,720	+104	1,700	+20
業務ソリューション	887	959	+72	945	+14
基盤ソリューション	195	186	-9	200	-14
ビジネスサービス	534	575	+41	555	+20
売上総利益	308	313	+5	322	-9
<売上高総利益率>	<19.0%>	<18.2%>	<-0.8%>	<18.9%>	<-0.7%>
販管費	200	202	+2	200	+2
営業利益	108	111	+3	122	-11
経常利益	111	116	+5	125	-9
当期純利益	52	66	+14	73	-7

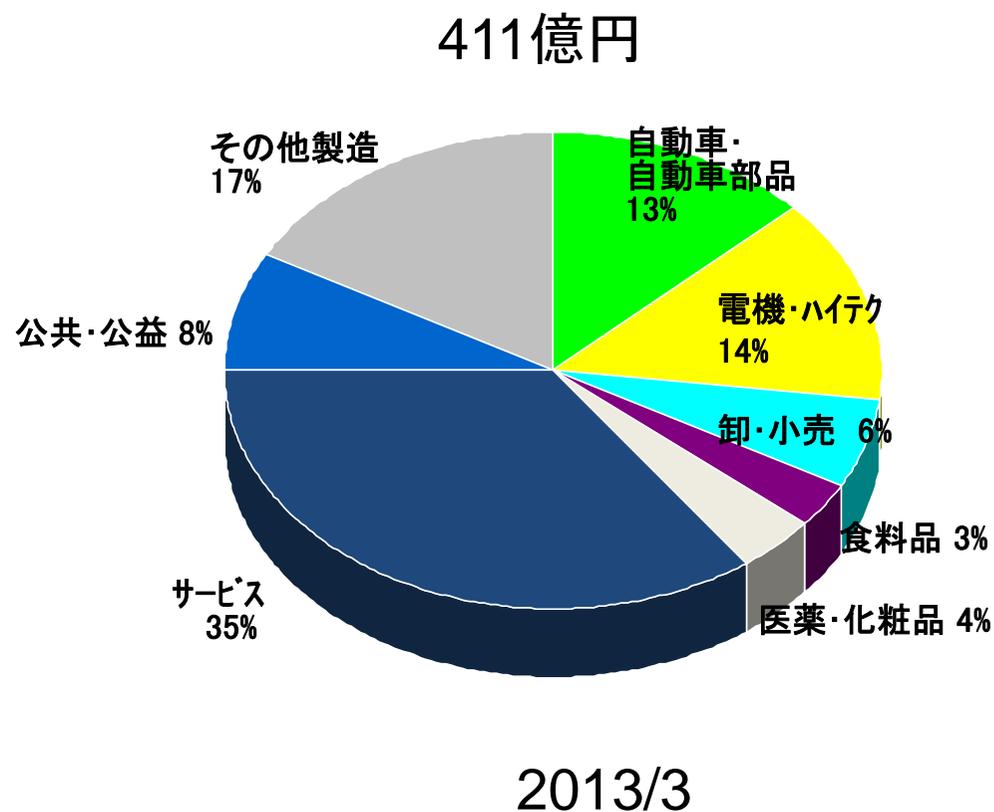
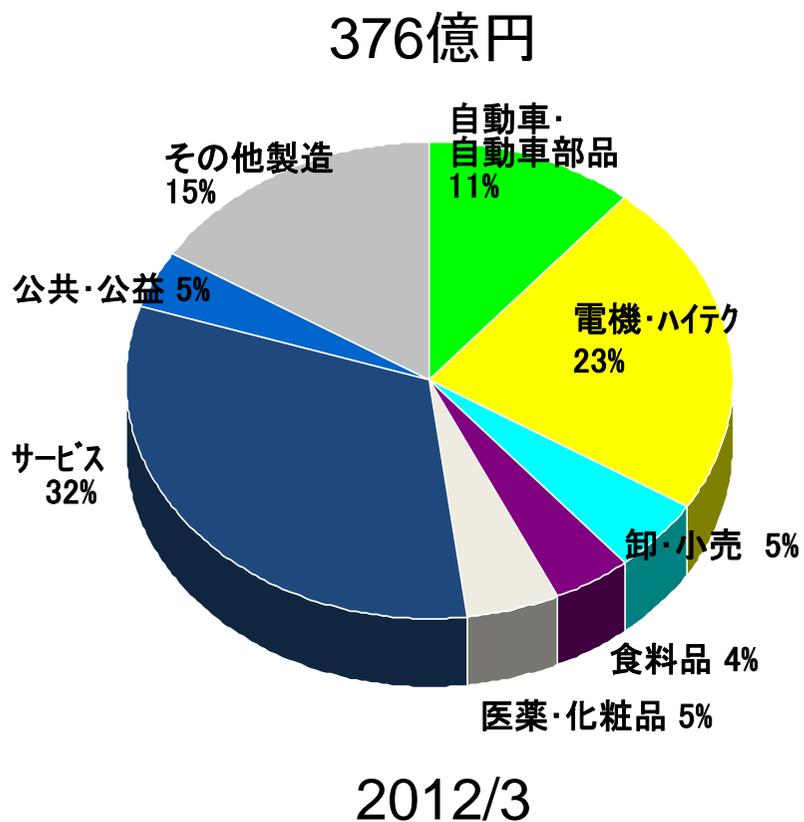
# 2013年3月期サービス・顧客業種別の売上高

(億円)

	2012/3期	2013/3期	対前年差異	コメント
	実績 A	実績 B	B-A	
業務ソリューション	742	794	+52	-
産業・流通・サービス	376	411	+35	電機向減を他領域でカバー
金融	225	211	-14	一部銀行、証券減
社会公共他	141	172	+31	中央省庁等案件増
基盤ソリューション	173	166	-7	プラダ外販売減
ビジネスサービス	530	572	+42	統合案件等の鉄鋼増 テレコム高水準
子会社等	171	189	+18	子会社独自案件増
合計	1,616	1,720	+104	-
受注高	1,694	1,816	+122	-

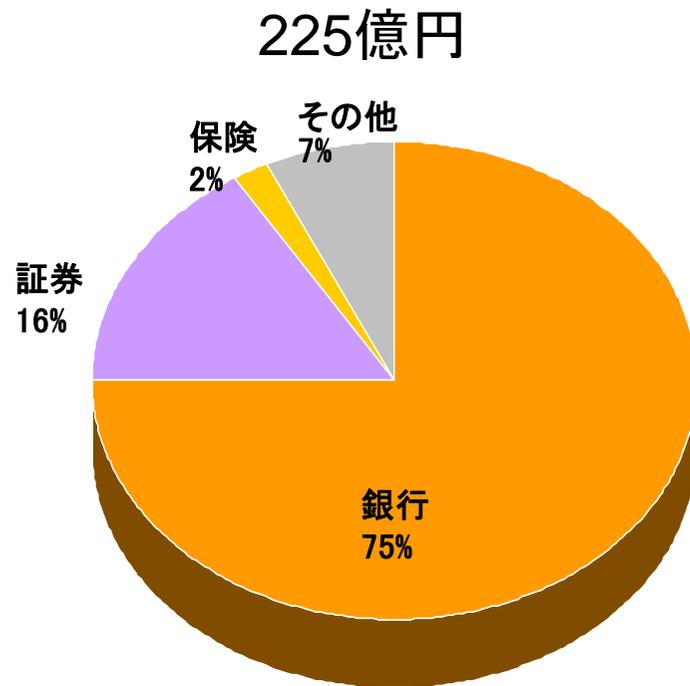
# 産業・流通・サービスの内訳(2012/3) vs (2013/3)

## 産業・流通・サービス

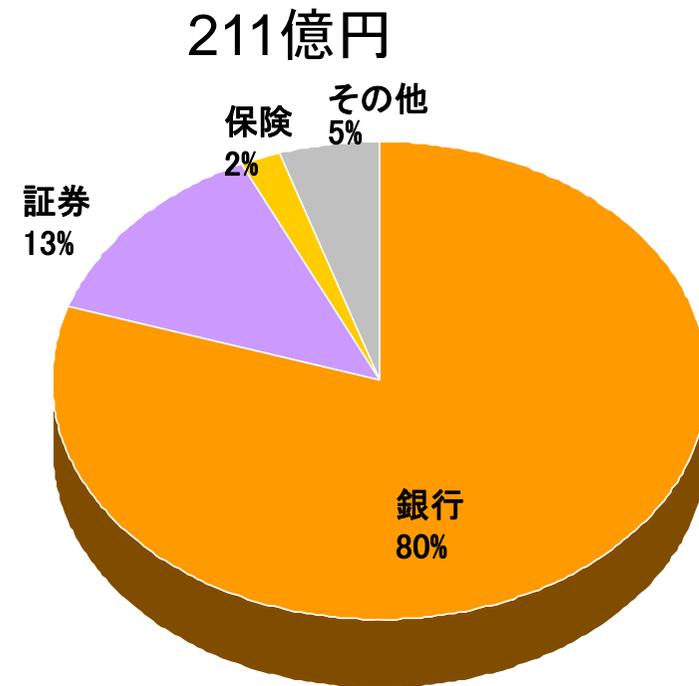


# 金融向の内訳(2012/3) vs (2013/3)

## 金融



2012/3

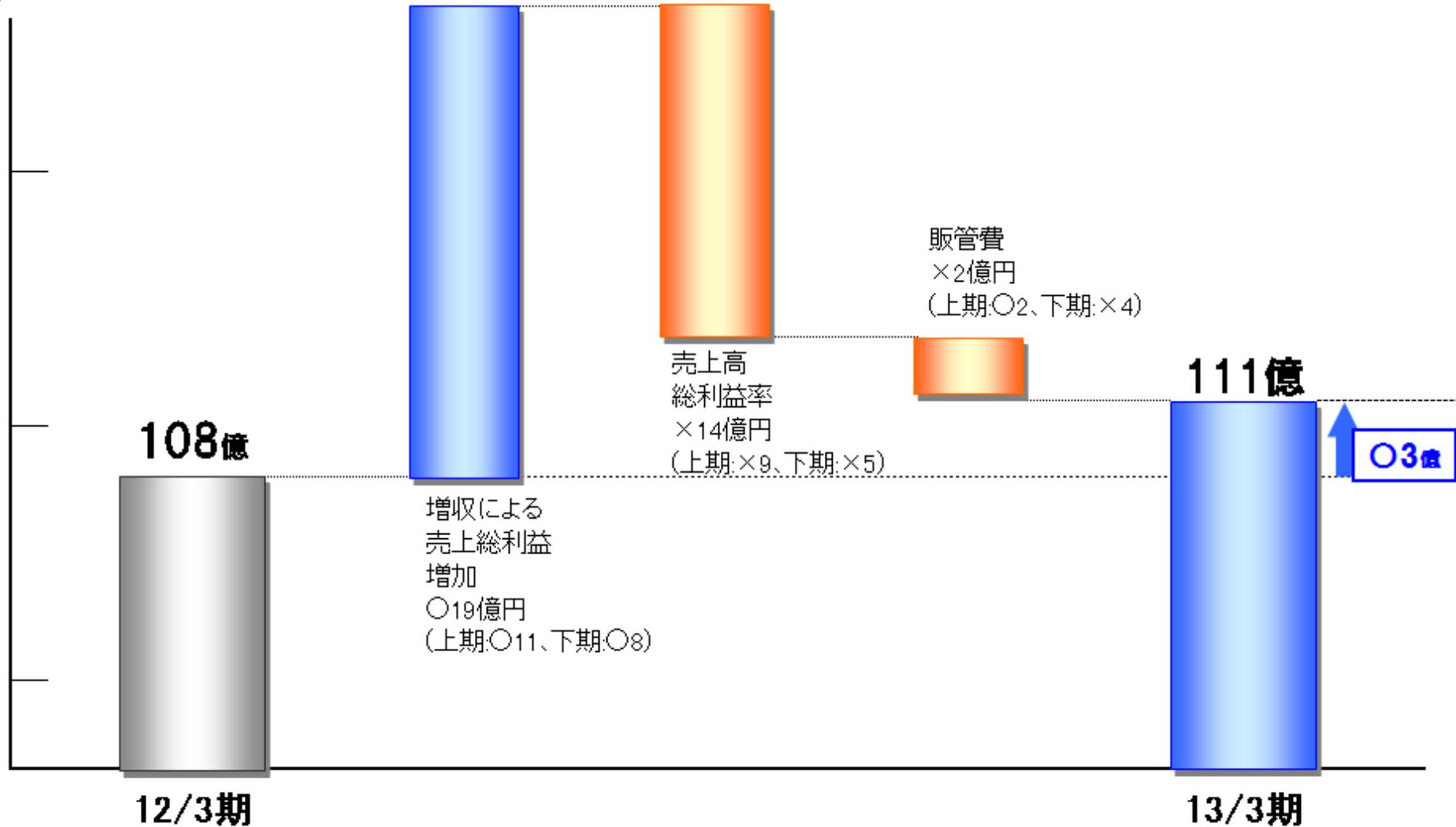


2013/3

# 2013年3月期 連結営業利益分析

対前年

(億円)



# 2014年3月期 連結業績見通し

(億円)

	2013/3期 実績 A	2014/3期 見通し B	対前年 差異 B-A
売上高	1,720	1,780	+60
業務ソリューション	959	990	+31
基盤ソリューション	186	215	+29
ビジネスサービス	575	575	-
売上総利益	313	342	+29
<売上高総利益率>	<18.2%>	<19.2%>	<+1.0%>
販管費	202	215	+13
営業利益	111	127	+16
経常利益	116	130	+14
当期純利益	66	74	+8

# サービス・顧客業種別の市場認識

サービス・顧客業種	市場認識	市場動向
<b>業務ソリューション</b>		
産業・流通・サービス	円安進行を受けて一部に明るい兆しが見受けられるものの、電機・精密等は引き続き新規投資に慎重。グローバル対応やネットビジネス分野のIT投資が堅調。	
金融	メガバンクではグローバル展開等中期的な成長戦略を踏まえたIT投資が見込まれる。地銀等はIT投資に対し消極的な状況が継続。	
社会公共他	重点分野やセキュリティ分野のIT投資は増加が見込めるものの、ベンダー間の厳しい受注競争継続。	
<b>基盤ソリューション</b>	プロダクト販売は厳しい価格競争が継続。統合基盤構築、運用、データセンタートータルでのアウトソーシングの需要は拡大。	 
<b>ビジネスサービス</b>	鉄鋼は統合対応により高水準が継続。テレコム、運用・アウトソーシングサービスも引き続き高水準で推移。	

# 2014年3月期 サービス・顧客業種別の売上高見通し

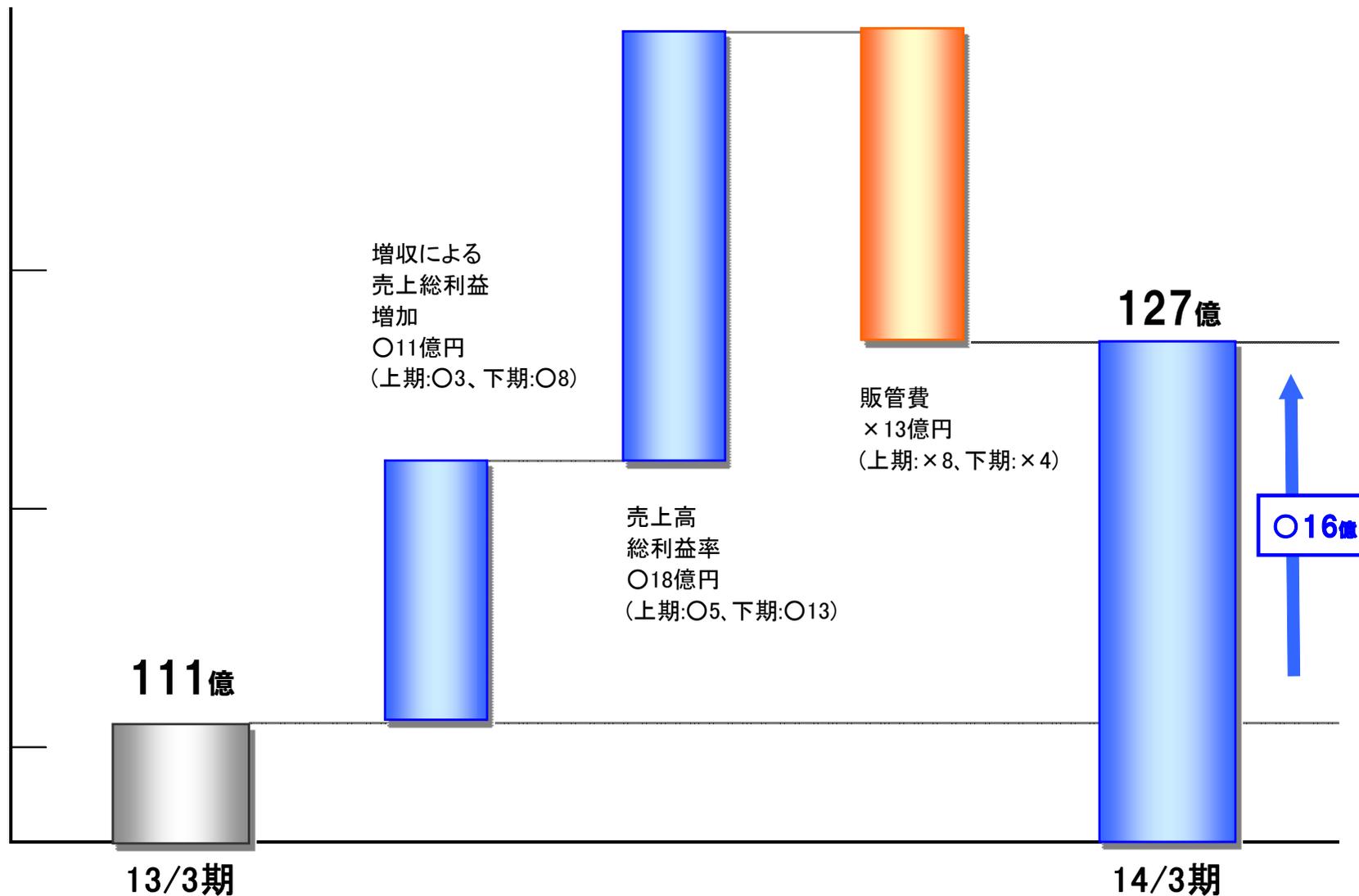
(億円)

	2013/3期	2014/3期	対前年差異	コメント
	実績 A	見通し B	B-A	
業務ソリューション	794	820	+26	-
産業・流通・サービス	411	420	+9	グローバル分野での増
金融	211	240	+29	メガバンク向の増
社会公共他	172	160	-12	中央省庁等案件減
基盤ソリューション	166	190	+24	統合基盤関連の増
ビジネスサービス	572	570	-2	鉄鋼は高水準で推移 ITO増
子会社等	189	200	+11	
合計	1,720	1,780	+60	-

# 2014年3月期 連結営業利益分析

対前年

(億円)



# 2014年3月期 上下別連結業績見通し

(億円)

	2013/3期			2014/3期			対前年		
	上期 実績 A	下期 実績 B	年度 実績 C	上期 見通し D	下期 見通し E	年度 見通し F	上期 差異 D-A	下期 差異 E-B	年度 差異 F-C
売上高	817	903	1720	830	950	1780	+13	+47	+60
業務ソリューション	433	526	959	440	550	990	+7	+24	+31
基盤ソリューション	93	93	186	105	110	215	+12	+17	+29
ビジネスサービス	291	285	575	285	290	575	-6	+5	-
売上総利益	153	161	313	160	182	342	+7	+21	+29
<売上高総利益率>	<18.7%>	<17.8%>	<18.2%>	<19.3%>	<19.2%>	<19.2%>	<+0.6%>	<+1.4%>	<+1.0%>
販管費	99	104	202	107	108	215	+8	+4	+13
営業利益	54	57	111	53	74	127	-1	+17	+16
経常利益	58	59	116	55	75	130	-3	+16	+14
当期純利益	32	34	66	30	44	74	-2	+10	+8
期首受注残	688	812		784			+96	-	-
							+11	+25	+36

受注残+96億円の売上貢献

# 2013年3月期の主要施策の進捗状況



トップラインの拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成長事業分野へのリソース投入</li> <li>・アカウント戦略の強化</li> <li>・生産性の向上: AP開発プラットフォーム「SDC*」適用拡大 (300件(前3月)→350件(9月)→400件(3月))</li> </ul>
クラウド・サービス事業の総合的展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5データセンター: 1階 5月サービス開始、2～3階 12月サービス開始</li> <li>・第5データセンターとabsonne を活用した大型アウトソーシングプロジェクトの遂行</li> <li>・SaaS等付加価値メニューの展開: DaaS、SaaS (電子契約、コモディティ取引リスク管理等)</li> </ul>
成長領域への展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートデバイスソリューション</li> <li>・データサイエンス・BigData</li> </ul>
グローバル対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東南アジア事業拠点の拡充             <ul style="list-style-type: none"> <li>- シンガポールにクラウド環境(“absonne APac”)を構築し、サービス提供を開始</li> <li>- タイに現地法人(Thai NS Solutions Co., Ltd.)設立、新日鐵住金グループのサポート開始</li> </ul> </li> <li>・米国現地法人(NS Solutions USA) ニューヨーク拠点の拡充(金融向け)</li> <li>・英国に現地法人(NS Solutions IT Consulting Europe Ltd.) 設立(金融向け)</li> </ul>
新日鐵住金統合への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営統合 (Day1) のシステム対応を完遂</li> <li>・新日鐵住金の統合効果発揮のためのシステム対応およびグループ会社も含めたグローバル展開をサポート</li> </ul>
戦力構造の高度化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高度IT人材育成のための人材育成フレームワークの策定</li> <li>・グローバル人材育成の強化(トレーニー制度など)</li> </ul>

\*SDC:Software Development Cloud

# 2014年3月期の主要施策

## 1. 経営機構改革

- 取締役会効率化(\*)
- 業務執行体制の強化(\*)
- 組織改正

## 2. トップラインの拡大

- サービスビジネスの強化
  - アウトソーシングサービス(NSFITOS)の展開
  - DaaSサービス (M<sup>3</sup> DaaS)の展開
- グローバル展開の加速
- 新日鐵住金統合Day2対応

## 3. 収益力と事業基盤の強化

- 事業管理システム刷新
- 戦力構造の高度化

\*株主総会承認を経て実施

# 経営機構改革

取締役会の効率化 \*

- 取締役数削減(12⇒8名)による意思決定の迅速化

業務執行体制の強化 \*

- 執行役員制度の導入
  - 成長を支えるミッションの遂行責任明確化

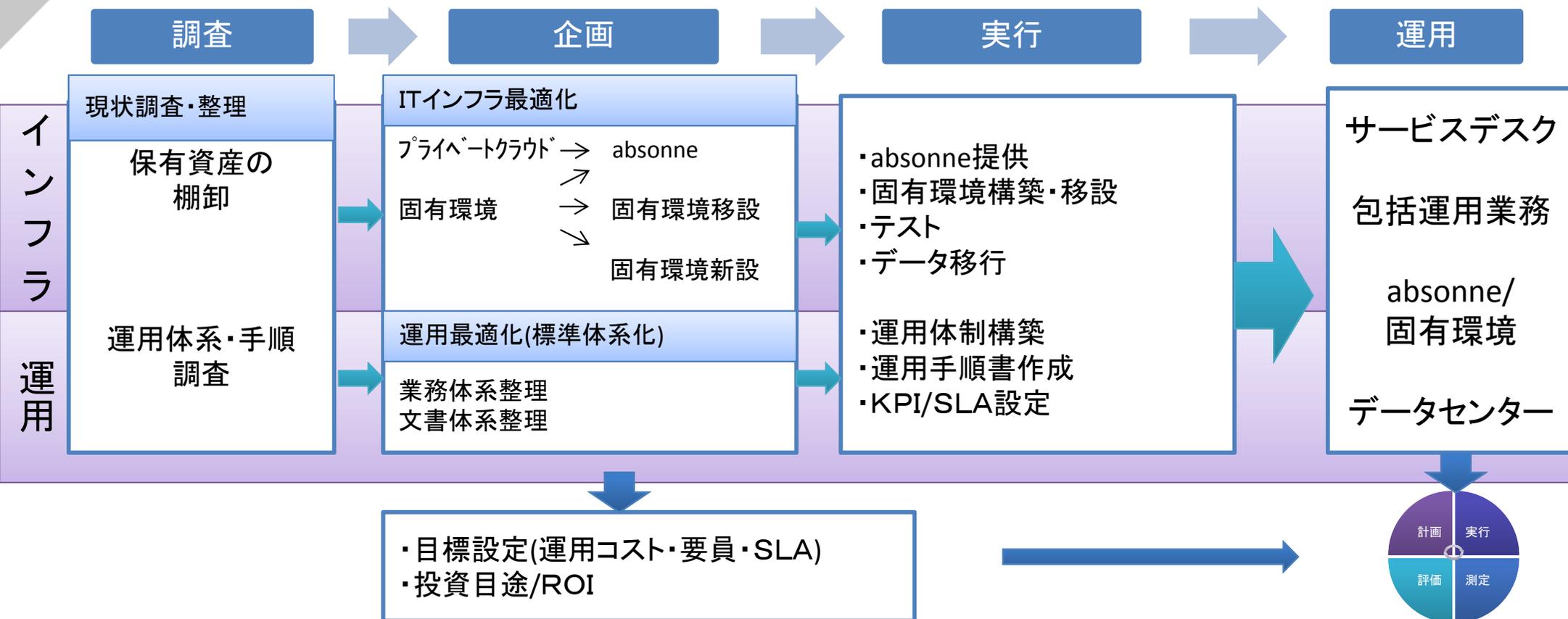
主な組織改正

- 営業及び技術に関する戦略企画機能の強化
  - 「営業統括本部」新設
  - 産業ソリューション事業部と流通・サービスソリューション事業部を統括する「産業・流通ソリューション事業本部」新設
  - 技術本部内に「技術戦略企画部」新設
- サービスビジネスの強化・拡大
  - ITIS事業本部におけるITサービス事業部とデータセンター事業部の統合(新「ITサービス事業部」)
- グローバル展開の加速
  - 営業統括本部内に「グローバルビジネス推進部」新設(中国事業推進班、東南アジア事業推進班を統合し部組織に改組)
- リスク管理の強化
  - 技術本部内に「情報セキュリティ部」及び「SQC部」新設(ソリューション・クオリティ・コントロール(SQC)室を部組織に改組)

\*株主総会承認を経て実施



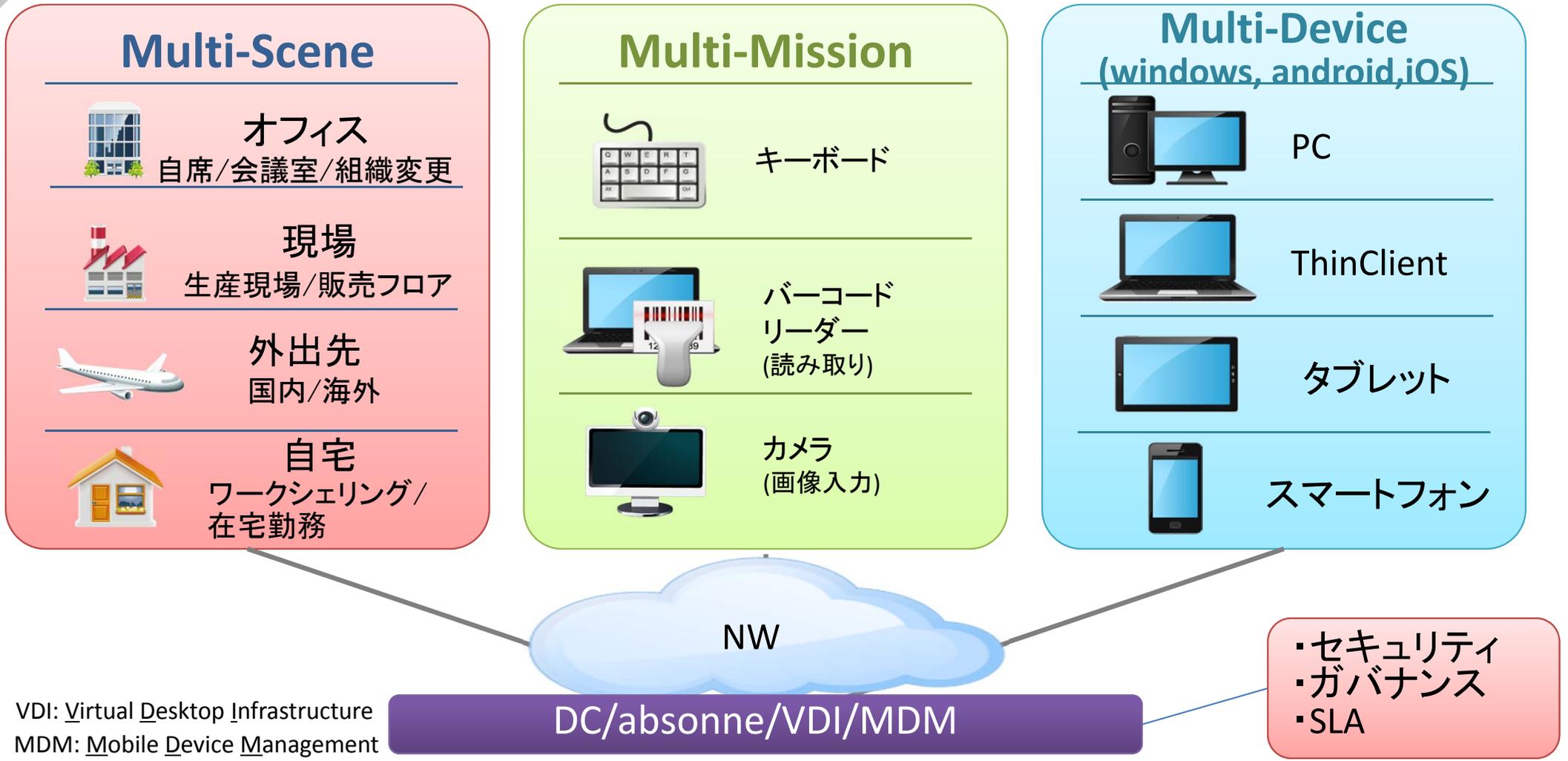
# アウトソーシングサービス“NSFITOS (エヌエスフィットス)” (2)



お客様のIT資産と運用業務の現状調査に基づき、最適なインフラ環境の企画検討により、コスト/サービスレベルと投資の目標水準設定を行ったうえで、インフラ構築/移設を行います。サーバやデータの移行また運用体制の引継について、当社フレームワークにより確実に実行致します。

「NSFITOS」は、お客様とともにインフラ運用に関するPDCAサイクルを回すことで、継続的に業務改善を実現する運用アウトソーシングサービスです。

# 端末のサービス化：“M<sup>3</sup> (エムキューブ) DaaS”



VDI: Virtual Desktop Infrastructure  
MDM: Mobile Device Management

「M<sup>3</sup> DaaS」はITインフラサービス「absonne」を利用したクラウド型のデスクトップ仮想化サービスです。場所を意識せずに、様々な業務を最適な端末で遂行できます。社員の生産性向上や情報システム部門の負荷やコストの軽減に加え、情報セキュリティの強化とITガバナンスの担保を実現するサービスです。

# グローバル展開(産業・流通、鉄鋼、基盤)

## 新日鐵住金軟件(上海)有限公司

上海に設立(2002年)、深圳分公司、大連分公司

- ・オフショア開発・保守
- ・日系企業のシステムサポート
- ・中方企業向け開発
- ・東南アジア向け開発・保守
- ・R&D

## Thai NS Solutions Co., Ltd.

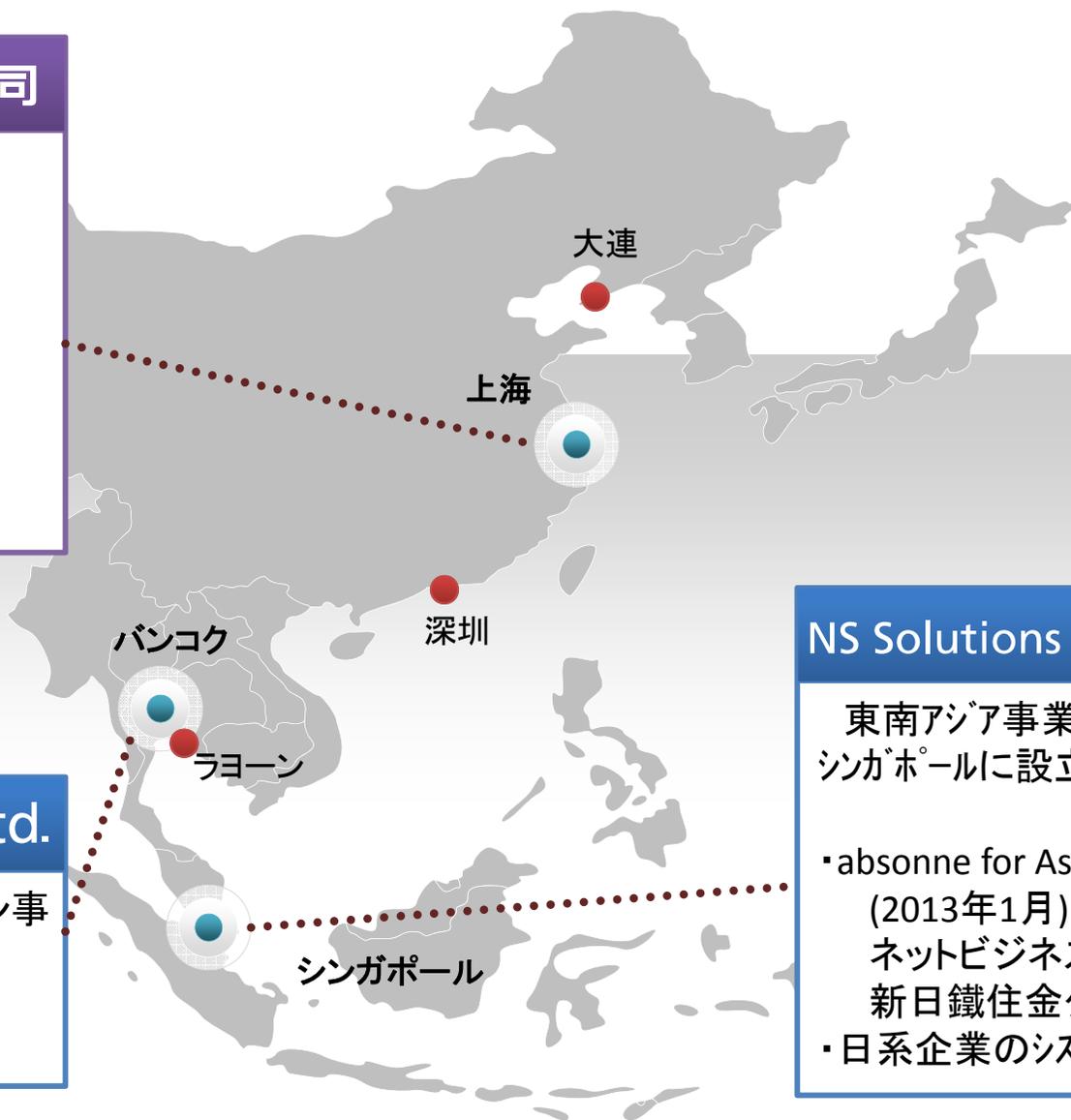
バンコクに設立(2013年3月)、ラヨーン事務所(2013年4月)

- ・日系企業のシステムサポート

## NS Solutions Asia Pacific Pte. Ltd.

東南アジア事業推進統括拠点としてシンガポールに設立(2011年12月)

- ・absonne for Asia Pacific提供開始(2013年1月)
- ネットビジネス向けIaaS
- 新日鐵住金グループ向けIaaS
- ・日系企業のシステムサポート



# グローバル展開(金融)

ロンドン NS Solutions IT Consulting Europe Ltd.

(2013年3月設立)

新日铁住金软件(上海)有限公司

上海

東京

シンガポール

NS Solutions Asia Pacific Pte. Ltd.

NS Solutions USA Corporation

サンマテオ(本社)

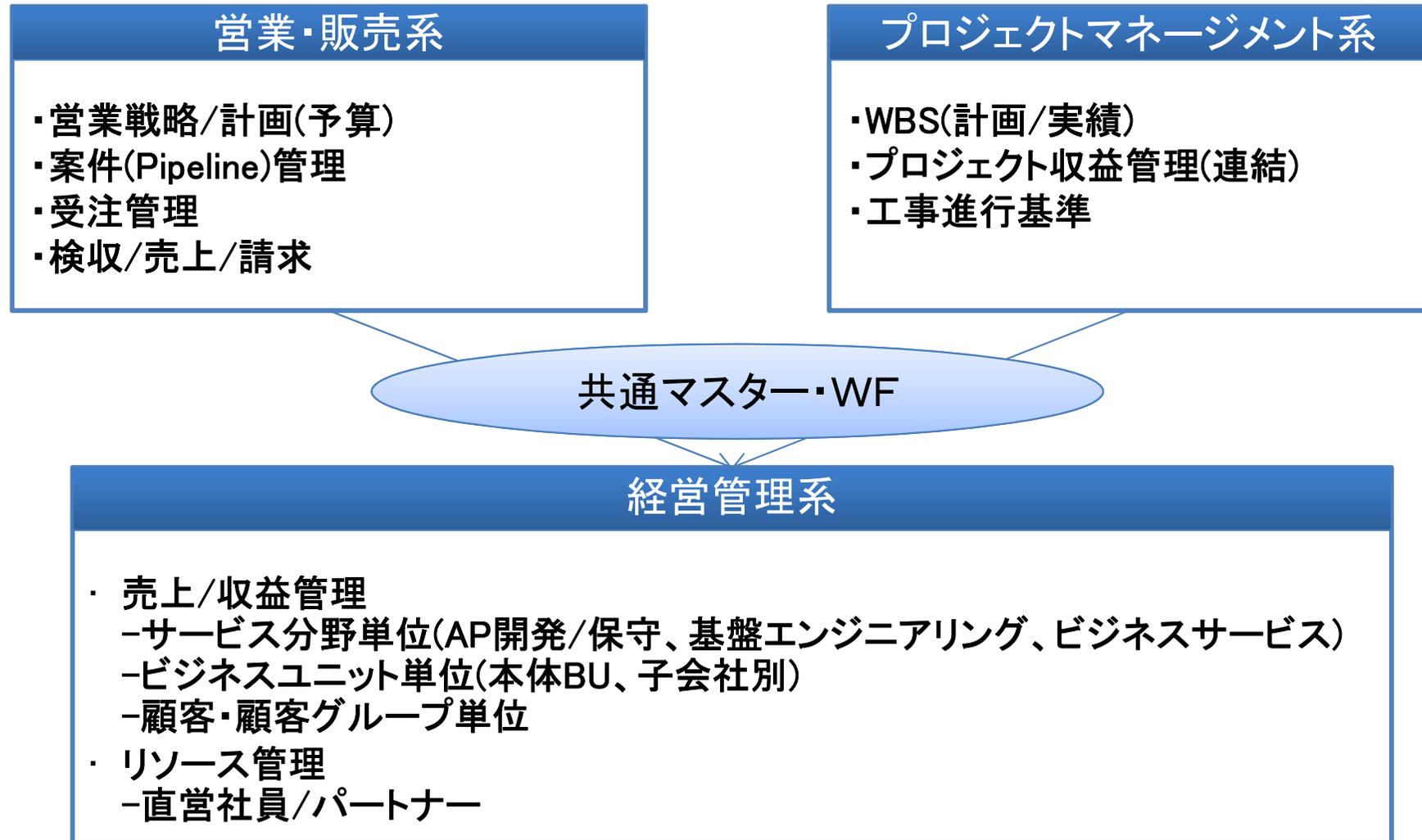
ニューヨーク

(2012年1月開設)

日系金融機関の海外拠点に対するコンサルテーション、システムサポート等のサービス提供

- ・各国における規制/制度調査、システム要件整理
- ・各国のシステムの決済接続、インフラ提供支援

# 社内業務基盤整備



2年間20億円弱をかけて社内業務システムを刷新する。

# 下期以降主要プレスリリース

- 2012年11月9日 新日鉄住金ソリューションズはE2open社と提携、拠点間および企業間のシームレスな情報連携を実現するクラウド型SCMソリューションの提供を開始
- 2012年11月21日 新日鉄住金ソリューションズ、東京大学などと共に「脳画像・臨床・ITの融合によるアルツハイマー病超早期診断と先制医療の実現」の開発・実証プロジェクトを開始
- 2012年12月13日 短期導入が可能なOPENET社アプライアンス型ポリシー制御ソリューションを新日鉄住金ソリューションズが日本国内向けに販売開始
- 2012年12月20日 バーゼルIII流動性規制対応パッケージソフト「BancMeasure LQ」の開発に着手
- 2012年12月27日 糖尿病の重症化予防を目的に、スマートフォンアプリを活用した糖尿病治療継続支援サービスの実証実験を平成24年12月より北九州市にて開始
- 2013年1月29日 コモディティ取引リスク管理パッケージソフトウェア「Ratispherd(ラティスファード)」を提供開始
- 2013年1月30日 クラウディアンのS3オブジェクトストレージ製品Cloudianのパートナーに新日鉄住金ソリューションズが参加
- 2013年3月7日 新日鉄住金ソリューションズ、製造業向けPLMシステム構築・導入サービス「NSBeats」を適用した「グローバル業務プロセス改革ソリューション」を、O2との協業関係強化により提供開始
- 2013年3月21日 金融機関財務関連情報提供サービス「BancMonitorContrast」の提供開始
- 2013年3月27日 タイ及びロンドン現地法人設立
- 2013年4月3日 東南アジア向けクラウドサービス「absonne for Asia Pacific」を提供開始

# 配当方針

- ◇安定配当と将来の事業拡大等に備えた内部留保の確保
- ◇株主への利益還元



1株当たり年間配当金の計画

**2013年3月期**  
**40.00円**



**2014年3月期**  
**40.00円**

本資料には当社又は当社役員の当社の営業成績及び財政状態に関する意図、意見又は現時点の予想と関連する将来予想が記載されております。この将来予想は、歴史的事実でも将来の業績を保証するものでもないため、リスクと不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。当社は、この将来予想を、これらの変化要因を反映するために修正することを保証するものではありません。



<http://www.ns-sol.co.jp/>

NS Solutions、NSSOL、NSロゴは、新日鉄住金ソリューションズ株式会社の商標又は登録商標です。  
その他、資料中に記載の会社名・製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。